

令和 2 年 10 月 1 日

エネルギー消費性能計算プログラム（非住宅版） Ver. 3.0.0 β 公開のお知らせ

令和 3 年 4 月リリース予定の「エネルギー消費性能計算プログラム（非住宅版） Ver. 3.0.0」の β 版を公開いたしました。このプログラムによる計算結果を適合性判定や届出に使用することは出来ません。また、正式版公開までの間、予告なしにプログラムの変更を行う可能性がありますのでご注意ください。

Ver.3 系でも、従来の Ver.2 系の入力シート（Excel ファイル）をそのまま使用することが可能です。ただし、Ver.2 系で認められていた外部プログラム（「CASCADE III」等）によるコージェネレーション設備の評価は Ver.3 系では認められず使用できませんので、様式 7-2 に情報を記載しても計算には使用されません。

令和 2 年 10 月 1 日時点における Ver.2.9.1 からの主な変更点は次に示すとおりです。正式版リリースまでに変更点は追加される可能性があります。

- 1) 様式 2-4、様式 8 について、同一方位に複数の窓がある場合の読み込み方法を変更（モデル建物法と統一）。
- 2) 空気調和設備について、地中熱ヒートポンプ（オープンループ方式）の評価ロジックを追加。
- 3) 空気調和設備について、蓄熱槽を有する熱源群を排熱利用冷熱源とした場合にエラーになる問題を修正。
- 4) 空気調和設備について、蓄熱槽を有する熱源群に追掛用の熱源が入力されていない場合はエラーとなるように変更（少なくとも放熱用の熱交換器は必ず入力する必要があります）。
- 5) コージェネレーション設備の計算ロジックを変更（コージェネレーション設備が稼働する条件等を調整）。
- 6) 計算と様式出力の際に進捗状況を表示する機能を追加。
- 7) その他微調整。

なお、現在公開している「エネルギー消費性能計算プログラム（非住宅版） Ver. 1.12.1」、「エネルギー消費性能計算プログラム（非住宅版） Ver. 2.9.1」は令和 3 年 9 月 30 日をもって公開を停止する予定です。詳しくは、プログラムの使用については国交省のホームページをご確認ください。

- 各制度における計算支援プログラム等の扱い（R3 年 4 月以降） <https://www.mlit.go.jp/jutakukentiku/content/001364799.pdf>

以 上